

あいさつ運動の好事例

岡山県立津山工業高等学校

(生徒数 824名 教職員数 109名)

あいさつで私と地域の絆づくり

アピールポイント

生徒会や生活委員で行う月2回のあいさつ運動は担当生徒・教員も校門に立ち、通学する生徒だけでなく地域の方々ともあいさつを交わす場面になっている。

あいさつ運動の日は津山サポートセンターやPTAにも協力していただき、交通指導も行っている。

生徒会主体の元気なあいさつにより、地域に活気をもたらすとともに、落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることができるよう取り組んでいる。

実際の様子



取組の概要

■生徒の実態

自らあいさつをすることのできる生徒も多く活気のある学校である。しかし、中にはこちらから声かけをしないとあいさつができなかったり、声が小さく元気がなかったりする生徒もいる。

■活動内容

生徒会主体のあいさつ運動を月2回、生活委員会主体のあいさつ運動を月1回、8時より実施している。それぞれの生徒を中心に、津山サポートセンター、PTA、担当教員とともに活動している。

■取組の参加メンバー

生徒会役員、生活委員会、津山サポートセンター職員、PTA保護者、担当教員

■成果・効果

学校内ですれ違う時でもあいさつをすることができる生徒が多くなった。また、交通マナーの意識が高まった様子が見受けられる。